

(平成 29 年 4 月試験研究業務月報)

試験研究課題：「京の米」オリジナル品種開発事業

情 報

「京都オリジナル水稻良食味品種」育成に向けた キックオフ会議の開催

農林センターでは、今後一層激化すると予想される米の産地間競争をにらみ、今年度からコシヒカリに替わる京都府オリジナルの水稻良食味品種[※]の育成を、農研機構中央農業研究センター北陸拠点と共同で開始します。

今回、実需者や消費者のニーズを取り入れた品種開発を実施するため、生産者団体に加えて、京都を代表する若手料理人で組織された京都芽生会や、京都府米穀小売商業組合にも出席してもらい、4月27日にキックオフ会議を開催しました。

会議では、「京都のブランド力を活かしたメッセージ性のある米を作ってほしい」、「品種育成の過程をSNSやメディアで発信し、今の段階からファンづくりを行ったらよい」など積極的な意見が出されました。

平成33年の品種登録をめざして、実需者や消費者を巻き込んだマーケットイン型の品種育成をしていきます。

※水稻良食味品種・・・食味はコシヒカリ以上で地球温暖化の進展にも適応できる高温耐性を有した品種



キックオフ会議の状況

農 林 セ ン タ ー